

# 競技規則

1. 競技の運営および競技規則の運用に関する一切の事項は、競技ルール委員会(以下委員会と称する)が決定する。
2. 競技はすべてJGA規則および当倶楽部のローカルルールによっておこなう。  
なお、臨時に特別ルールを設けるときはクラブハウス内に掲示するか、もしくは競技要項に記載する。
3. ハンディキャップインデックスを持たない者は競技に参加することはできない。なお、競技参加資格はハンディキャップインデックス男子・女子一律54.0までとする。
4. 他の倶楽部のハンディキャップを持つ者は決定或いは変更の都度、ハンディキャップ証明書の写しを添えて申告しなければならない。申告がない場合は競技に失格することがある。
5. 競技参加の申込は各競技会の1ヵ月前より開始し満員となった場合、もしくは1週間前の午後4時をもって締め切る。申込後のキャンセルは前日の正午までとし、それ以降の場合は競技参加料を支払わねばならない。又、申込後のキャンセルは、連続2回で次回の競技会への出場を停止とする。但し、キャンセル後に不成立となった際はカウントされないものとする。  
尚、競技会の申し込み締切り以降にキャンセルとなった場合、同競技会には再申し込み出来ないものとする。
6. 競技は16名以上の参加者がいない場合は不成立とするが、委員会が必要と認めたときは競技成立の人数を変更することができる。  
尚、スーパーシニア選手権のみ、競技成立の人数は10名以上とする。
7. 天候その他特別の事由により競技を中止もしくは日程を延期するとき、および競技内容を変更するときは、委員会の決定によりクラブハウス内に掲示する。
8. ~~競技はクラブ選手権、シニア選手権、グランドシニア選手権、スーパーシニア選手権を除き、すべてハンディキャップをつけておこなう。~~  
なお、実際に競技で使用使用するハンディキャップは、各競技の申込締め切り日時点でのハンディキャップインデックスを元にコースハンディキャップを算出し、これに決められたハンディキャップアローワンス(参加者30名以上95%、30名未満100%)を乗じたプレーイングハンディキャップを使用する。また予選・決勝と2日間に渡って開催される競技の場合、予選で使用されたハンディキャップと同一のハンディキャップを決勝においても使用する。
9. スローク競技における1組の組合せは3人または4人とし、ハンディキャップの合計は100.0を超えないものとする。組合せは原則として委員会が作成する。
10. 使用ティマークおよび使用グリーンはそのつど競技要項に記載する。
11. 競技のホール数は『競技会日程表』に記載する。
12. 使用球は公認球リスト条件を適用とする。
13. 競技成績がタイとなった場合の順位は次のとおりとする。
  - ①競技成績がタイのときはマッチングスコアカード方式により決定する。
  - ②ベストグロスが同スコアの場合はハンディキャップ上位者、更にタイの場合は年長者とする。
14. 理事長杯及びキャプテン杯は次のとおりおこなう。
  - ①参加資格はハンディキャップ16.4までとする。  
但し、ハンディキャップ20.4までの者は16.4として参加することができる。
  - ②予選をおこない、予選通過者は16名とする。
  - ③順位は予選と決勝の合計スロークで決定する。
  - ④競技成績がタイのときはマッチングスコアカード方式により決定する。

15. クラブ選手権は次のとおりおこなう。
  - ①参加資格はハンディキャップ16.4までとする。
  - ②予選をおこない、予選通過者は16名とする。
  - ③予選はストローク(スクラッチ)プレーとし、本選(1回戦、2回戦、準決勝、決勝)はマッチプレーとする。
  - ④競技予選成績がタイのときはマッチングスコアカード方式により決定する。
  - ⑤メダリストが同スコアの場合、マッチングスコアカード方式により決定する。
16. シニア選手権は次のとおりおこなう。
  - ①参加資格はハンディキャップ20.4までの者で、なおかつ当該年12月31日までに60歳以上になる者とする。
  - ②予選をおこない、予選通過者は16名とする。
  - ③順位は予選と決勝の合計スローク(スクラッチ)で決定する。
  - ④1位のスコアがタイのときは、即日委員会の指定するホールにおいてサドンデス方式でホールバイホールのプレーオフを行い優勝者を決定する。1位以外の競技成績がタイのときはマッチングスコアカード方式により決定する。
  - ⑤メダリストが同スコアの場合、マッチングスコアカード方式により決定する。
17. グランドシニア選手権 兼 グランドシニア杯は次のとおりおこなう。
  - ①参加資格はハンディキャップ取得者で、なおかつ当該年12月31日までに70歳以上になる者とする。(2競技は同日におこない、1競技とする)。  
グランドシニア杯の最大ハンディキャップは20.4までとする。但し、最大ハンディキャップを超える者も20.4として参加することができる。
  - ②グランドシニア選手権はストローク(スクラッチ)プレーとする。
  - ③グランドシニア杯はストローク(アンダーハンディ)プレーとする。
  - ④競技成績がタイのときはマッチングスコアカード方式により決定する。  
但し、グランドシニア選手権のみ1位のスコアがタイのときは、即日委員会の指定するホールにおいてサドンデス方式でホールバイホールのプレーオフを行い優勝者を決定する。
18. スーパーシニア選手権は次のとおりおこなう。
  - ①参加資格はハンディキャップ取得者で、なおかつ当該年12月31日までに80歳以上になる者とする。
  - ②ストローク(スクラッチ)プレーとする。
  - ③1位のスコアがタイのときは、即日委員会の指定するホールにおいてサドンデス方式でホールバイホールのプレーオフを行い優勝者を決定する。1位以外の競技成績がタイのときはマッチングスコアカード方式により決定する。
19. 月例杯のみ、満70歳以上の者は申告によりゴールドマークを使用することができる。但し、競技参加申込時の申告とし、申込締め切り後に使用ティマークを変更することはできない。
20. 競技が日没等により続行不能となったときは原則としてサスペンデットとし、残りのプレーは競技者と委員会が協議のうえ、双方が合意した日におこなうものとする。但し、委員会が日程上、再競技が不可能と判断したときはその競技会を中止することができる。
21. 委員会は故意と受けとれるプレーの遅延または競技委員の裁定によりスロープレーと判断される場合は、その競技者にペナルティーを科することができる。
22. 競技参加者は競技終了後ただちにマーカ―の署名を確認し、自身も副署してスコアカードを提出しなければならない。提出しない場合及び各ホールの打数誤記(過少申告)、ハンディキャップの記入漏れ及び過大の記入は失格とする。
23. 競技会参加者は競技会当日スタート20分前までにゴルフ場フロントにおいて受付を済まさないといけない。また、スタート時刻5分前までにスターティングエリアに到着しなければならない。
24. 競技の参加費は、3,000円(税別)とする。
25. その他細目はつど競技要項にて定める。
26. この競技規則に定めていない事項あるいは疑義のある事項については、委員会において協議し、解決する。